



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

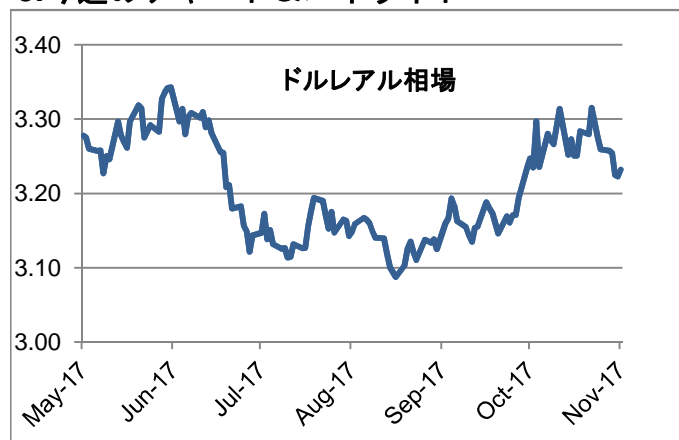
			11月20日	11月21日	11月22日	11月23日	11月24日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2570	3.2540	3.2250	3.2230	3.2320	+0.0090
	BRL/JPY	Spot	34.57	34.56	34.48	34.52	34.52	u.c.
	EUR/USD	Spot	1.1733	1.1743	1.1823	1.1852	1.1926	+0.0074
	USD/JPY	Spot	112.62	112.44	111.16	111.23	111.59	+0.36
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	休場	6.912	6.891	6.862	6.863	0.001
	Future	1Year(p.a.)	休場	7.108	7.085	7.035	7.036	0.000
	On-shore	6MTH(p.a.)	休場	2.553	2.515	2.439	2.400	-0.039
	USD	1Year(p.a.)	休場	2.705	2.634	2.611	2.555	-0.056
株式	Bovespa指数		休場	74,444.31	74,518.81	74,403.88	74,157.38	-246.50
CDS	CDS Brazil 5y		176.36	174.54	173.51	172.13	169.96	-2.17
商品	CRB指数		189.210	189.829	191.604	191.604	192.215	+0.611

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 週間市況、トピックス

- 今週のレアルは10月下旬以来となる3.22台へ上昇。
- 週初、休場明けとなった21日のレアルは3.2560で寄り付いた。原油相場の上昇を背景にレアルは堅調に推移。週半ばに公表されたFOMC議事録を受けて米金利が低下したこと、及び国内で年金改革法案を巡って政府と下院議会の動きに進展が見られたことが好感されて高値3.2200まで上昇。結局、3.2320で越週した。
- 伯中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想は2017年が0.73%に据え置かれ、2018年は2.50%から2.51%へ上方修正された。インフレ率予想は2017年が3.09%へ据え置かれたが、2018年は4.04%から4.03%へ下方修正。為替レートは2017年末が3.20から3.25へレアル安方向に修正され、2018年末は3.30で据え置かれた。
- 22日、米原油在庫の減少を受けてWTI原油先物が上昇した。今月上旬に付けた2015年7月以来となる1バレル57.92ドルを上回り、週末にかけて一時59ドル台まで上昇。資源国通貨をサポートした。
- 22日にFOMC議事録(10月31日-11月1日開催分)が公表された。多くのメンバーが近い将来の利上げを適切と認識する一方、インフレ低迷を背景に今後の政策運営については意見の相違が見られた。12月FOMCでの追加利上げはほぼ確実視されているが、来年以降の利上げペースはやや緩やかになるとの見方が強まり、米金利低下を受けてドルが売られる展開となった。
- 23日に発表された11月の伯インフレ率(IPCA-15)は前年比+2.77%となった。前月の+2.71%からやや上昇したものの伯中銀・財務省が設定する目標レンジ(3.0%-6.0%)を下回る水準が継続。市場は引き続き12月COPOMでの0.50%の追加利下げを織り込んでいる。

3. 今週のチャート&ハイライト



12月上旬に年金改革法案の下院審議が開始する見込み

今週、伯政府は年金改革法案の修正案を公表し、マイヤ下院議長と年金改革法案について12月5日から審議を開始することで合意した。12月6日-7日には1回目の採決が実施されると見られている。年金改革進展への期待感からレアルは買われ、値を下げていたボベスパ指数も下げ幅を縮小した。一方、修正案は年金支給開始年齢の引き上げ等、憲法改正を要する項目を維持しており、当初原案の歳出削減効果の60%を維持する内容。下院通過には6割の賛成票を必要とするが、引き続きテメル政権は十分な議会支持を得ることは困難と見られている。



4.来週の為替市場注目点

予想ドル・レアル相場レンジ：3.20－3.30

来週のレアルは年金改革法案を巡る政府の動きを睨みながら方向感を欠く展開を予想する。政府が示した年金改革法案の修正案については12月5日に下院での審議が開始される予定だが、下院で6割の賛成を得るのは困難との見方が強い中、法案否決に対する警戒感から徐々にレアルの上値は重くなるものと予想する。

来週、国内では12月1日に第3四半期GDPが発表予定。前期比+0.3%と3四半期連続でのプラス成長が予想されている。

5.本日の主要経済指標

国	イベント	予想	実績	前回
ブラジル	FIPE CPI-週次	--	0.32%	0.34%
ブラジル	税収	116300m	121144m	105595m
ブラジル	ローン残高(前月比)	--	0.1%	0.0%
ブラジル	個人ローンデフォルト率	--	5.6%	5.6%
米	マーケット米国製造業PMI	55.0	53.8	54.6
米	マーケット米国サービス業PMI	55.3	54.7	55.3
米	マーケット米国コンポジットPMI	--	54.6	55.2

6.来週発表される主要経済指標

国	日付	イベント	期間	予想	前回
ブラジル	11/27	Federal Debt Total	Oct	--	3431b
ブラジル	11/28	FGV消費者信頼感	Nov	--	83.7
ブラジル	11/28	中央政府財政収支	Oct	3.4b	-22.7b
ブラジル	11/29	FGVインフレGPM(前月比)	Nov	0.45%	0.20%
ブラジル	11/29	PPI 製造業(前月比)	Oct	--	1.08%
ブラジル	11/29	基礎的財政収支	Oct	3.0b	-21.3b
ブラジル	11/29	Nominal Budget Balance	Oct	-25.5b	-53.3b
ブラジル	11/29	純債務対GDP比	Oct	50.8%	50.9%
米	11/29	GDP(年率/前期比)/改定値	3Q	3.2%	3.0%
ブラジル	11/30	全国失業率	Oct	12.2%	12.4%
ブラジル	12/1	GDP(前期比)	3Q	0.3%	0.2%
ブラジル	12/1	CNI Consumer Confidence	Nov	--	101.2
ブラジル	12/1	貿易収支(月次)	Nov	\$4500m	\$5201m
ブラジル	12/1	自動車販売台数(ブラジル自動車)	Nov	--	202860
米	12/1	ISM製造業景況指数	Nov	58.3	58.7

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さい。宜しくお願ひ申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は、著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。